



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社 関電工

上場取引所 東

コード番号 1942 URL <http://www.kandenko.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 森戸 義美

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 浜田 洋次

TEL (03)5476-2111

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	126,737	12.4	6,309	9.3	6,747	8.6	4,308	10.8
2018年3月期第1四半期	112,739	6.6	6,952	5.5	7,378	7.2	4,832	7.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 5,626百万円 (20.7%) 2018年3月期第1四半期 7,095百万円 (314.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	21.09	19.41
2018年3月期第1四半期	23.66	21.79

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	423,557	233,917	53.6
2018年3月期	443,751	230,810	50.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 227,221百万円 2018年3月期 224,145百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		12.00		12.00	24.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		13.00		13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	259,000	11.9	13,800	1.9	14,400	1.9	9,200	1.0	45.04
通期	545,000	7.5	30,500	4.2	31,300	4.2	20,400	7.0	99.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	205,288,338 株	2018年3月期	205,288,338 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	1,028,659 株	2018年3月期	1,028,555 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	204,259,761 株	2018年3月期1Q	204,267,122 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四 半 期 ( 累 計 )	227,000	13.3	11,800	1.5	12,400	1.6	8,200	1.8	40.14
通 期	475,000	6.9	26,000	4.7	27,000	4.5	18,200	7.6	89.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. 【参考】四半期個別財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
4. 補足情報（個別業績の概要）	12
(1) 2019年3月期第1四半期の個別業績	12
(2) 2019年3月期の個別業績予想	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の事業環境につきましては、民間建設投資は、生産能力増強に向けた工場建設やインバウンド需要に対応した宿泊・交通施設の整備・拡充などを背景に高水準を維持し、電力関連工事につきましても、配電設備への投資を中心に底堅く推移いたしました。

こうした状況の中、当社グループは、地域の特性に即した営業活動を積極的に展開するとともに、豊富な手持ち工事量に対応するため施工力の更なる増強と現場サポート体制の充実などに取り組みました。この結果、当第1四半期の業績につきましては、下記のとおりとなりました。

#### (連結業績)

完成工事高	1,267億3千7百万円	(前年同四半期比 112.4%)
営業利益	63億9百万円	(前年同四半期比 90.7%)
経常利益	67億4千7百万円	(前年同四半期比 91.4%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	43億8百万円	(前年同四半期比 89.2%)

#### (個別業績)

新規受注高	1,399億3千7百万円	(前年同四半期比 108.2%)
完成工事高	1,130億7千6百万円	(前年同四半期比 115.8%)
営業利益	51億1千9百万円	(前年同四半期比 86.5%)
経常利益	56億7千5百万円	(前年同四半期比 88.3%)
四半期純利益	38億9千1百万円	(前年同四半期比 91.3%)

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 当第1四半期末の資産の状況

・総資産	4,235億5千7百万円	(対前期末比 95.4%)
・純資産	2,339億1千7百万円	(対前期末比 101.3%)
・自己資本比率	53.6%	(対前期末比 3.1ポイント増)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ201億9千3百万円減少し、4,235億5千7百万円となりました。

#### (資産の部)

流動資産は、主に受取手形・完成工事未収入金等が320億4千7百万円減少したことから、流動資産合計で前連結会計年度末に比べ208億6千4百万円減少しました。

固定資産は、主に投資有価証券が19億6千8百万円増加したことから、固定資産合計で前連結会計年度末に比べ6億7千万円増加しました。

#### (負債の部)

流動負債は、主に支払手形・工事未払金等が173億1千4百万円減少したことから、流動負債合計で前連結会計年度末に比べ225億2千7百万円減少しました。

固定負債は、主に退職給付に係る負債が6億3千5百万円減少したことから、固定負債合計で前連結会計年度末に比べ7億7千3百万円減少しました。

負債合計では前連結会計年度末に比べ233億円減少し、1,896億3千9百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部は、利益剰余金が18億9百万円、その他有価証券評価差額金が13億7千1百万円増加したことなどから、純資産合計で前連結会計年度末に比べ31億6百万円増加し、2,339億1千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、中期経営計画（2018年度～2020年度）に基づき、総合設備企業として強靱な企業体質の確立と高い収益性の実現に取り組んでおり、成長戦略の達成と事業構造改革推進に向け、本年10月1日付で経営組織の改編を実施いたします。具体的には、職種間連携を深化させ、ワンストップ力を強化するため、現在の4施工本部から、屋内線・環境設備工事を中心とした建築設備を担う「営業統轄本部」と、情報通信、工務及び配電工事の社会インフラ設備を担う「社会インフラ統轄本部」の2施工本部に再編いたします。併せて、全職種に対応する営業・施工体制を構築するため、配電本部の事業拠点を地域本部の支店に編入いたします。

なお、連結業績及び個別業績ともに2018年4月27日発表の予想値から変更しておりません。（個別業績予想は13ページに記載しております。）

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	56,787	68,952
受取手形・完成工事未収入金等	163,061	131,013
有価証券	9,999	16,999
未成工事支出金	24,040	13,707
材料貯蔵品	5,123	8,778
その他	13,148	11,708
貸倒引当金	△648	△512
流動資産合計	271,512	250,647
固定資産		
有形固定資産		
土地	60,292	59,992
その他(純額)	44,789	44,466
有形固定資産合計	105,082	104,459
無形固定資産	5,902	5,791
投資その他の資産		
投資有価証券	46,318	48,286
その他	15,727	15,154
貸倒引当金	△792	△782
投資その他の資産合計	61,253	62,658
固定資産合計	172,239	172,909
資産合計	443,751	423,557

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	89,704	72,390
短期借入金	10,072	9,139
未払法人税等	4,639	2,128
未成工事受入金	17,510	20,633
工事損失引当金	3,214	3,326
その他の引当金	1,117	549
その他	22,962	18,526
流動負債合計	149,222	126,694
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,060	20,055
長期借入金	8,799	8,690
その他の引当金	701	681
退職給付に係る負債	25,188	24,552
その他	8,968	8,965
固定負債合計	63,718	62,945
負債合計	212,940	189,639
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,351	6,351
利益剰余金	196,568	198,378
自己株式	△585	△586
株主資本合計	212,599	214,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,286	16,658
繰延ヘッジ損益	△471	△473
土地再評価差額金	△4,842	△4,795
退職給付に係る調整累計額	1,573	1,423
その他の包括利益累計額合計	11,546	12,812
非支配株主持分	6,665	6,695
純資産合計	230,810	233,917
負債純資産合計	443,751	423,557



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
完成工事高	112,739	126,737
完成工事原価	100,084	114,546
完成工事総利益	12,654	12,191
販売費及び一般管理費	5,701	5,882
営業利益	6,952	6,309
営業外収益		
受取配当金	449	451
その他	85	82
営業外収益合計	535	533
営業外費用		
支払利息	60	57
その他	48	37
営業外費用合計	108	94
経常利益	7,378	6,747
特別利益		
固定資産売却益	150	—
特別利益合計	150	—
特別損失		
固定資産除却損	26	147
投資有価証券評価損	11	—
特別損失合計	37	147
税金等調整前四半期純利益	7,491	6,600
法人税等	2,508	2,198
四半期純利益	4,982	4,401
非支配株主に帰属する四半期純利益	149	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,832	4,308

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	4,982	4,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,242	1,374
繰延ヘッジ損益	△13	△2
退職給付に係る調整額	△115	△148
その他の包括利益合計	2,112	1,224
四半期包括利益	7,095	5,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,908	5,527
非支配株主に係る四半期包括利益	187	98

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 【参考】四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	35,118	43,226
受取手形・完成工事未収入金	143,418	119,749
有価証券	9,999	16,999
未成工事支出金	20,311	7,924
材料貯蔵品	2,799	5,652
その他	12,061	10,832
貸倒引当金	△460	△383
流動資産合計	223,248	204,002
固定資産		
有形固定資産		
土地	55,476	55,176
その他（純額）	29,036	28,731
有形固定資産合計	84,513	83,908
無形固定資産	3,565	3,518
投資その他の資産		
投資有価証券	54,119	56,054
その他	15,523	14,917
貸倒引当金	△621	△614
投資その他の資産合計	69,021	70,356
固定資産合計	157,100	157,784
資産合計	380,348	361,786

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	77,045	61,163
短期借入金	6,100	6,750
未払法人税等	3,793	1,717
未成工事受入金	15,947	16,852
工事損失引当金	2,797	3,001
その他の引当金	281	167
その他	19,623	15,527
流動負債合計	125,587	105,180
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,060	20,055
長期借入金	200	200
退職給付引当金	23,880	22,980
その他	8,479	8,438
固定負債合計	52,620	51,674
負債合計	178,208	156,855
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,264	10,264
資本剰余金	6,246	6,246
利益剰余金	175,831	177,224
自己株式	△585	△586
株主資本合計	191,757	193,149
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,226	16,576
土地再評価差額金	△4,842	△4,795
評価・換算差額等合計	10,383	11,781
純資産合計	202,140	204,931
負債純資産合計	380,348	361,786

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
完成工事高	97,615	113,076
完成工事原価	87,335	103,468
完成工事総利益	10,280	9,607
販売費及び一般管理費	4,359	4,487
営業利益	5,920	5,119
営業外収益		
受取配当金	492	510
その他	75	87
営業外収益合計	567	598
営業外費用		
支払利息	8	11
その他	50	31
営業外費用合計	59	43
経常利益	6,428	5,675
特別損失		
固定資産除却損	24	82
投資有価証券評価損	11	—
特別損失合計	36	82
税引前四半期純利益	6,392	5,592
法人税等	2,131	1,701
四半期純利益	4,261	3,891

(注) この四半期損益計算書は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

4. 補足情報 (個別業績の概要)

(1) 2019年3月期第1四半期の個別業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

①個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	新規受注高		売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	139,937	8.2	113,076	15.8	5,119	△13.5	5,675	△11.7	3,891	△8.7
2018年3月期第1四半期	129,363	13.3	97,615	1.8	5,920	3.6	6,428	5.5	4,261	3.9

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2019年3月期第1四半期	19.05
2018年3月期第1四半期	20.86

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	361,786	204,931	56.6
2018年3月期	380,348	202,140	53.1

③工事種別新規受注高

(単位：百万円・%)

	2019年3月期第1四半期 (2018・4・1～2018・6・30)		2018年3月期第1四半期 (2017・4・1～2017・6・30)		増減		2018年3月期 (2017・4・1～2018・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
屋内線・環境設備工事	70,958	50.7	70,157	54.2	801	1.1	263,342	52.1
情報通信工事	10,330	7.4	11,187	8.7	△856	△7.7	44,646	8.8
配電線工事	40,537	29.0	35,572	27.5	4,964	14.0	147,853	29.2
工務関係工事	18,110	12.9	12,446	9.6	5,664	45.5	50,184	9.9
計	139,937	100.0	129,363	100.0	10,574	8.2	506,026	100.0

④得意先別新規受注高

(単位：百万円・%)

	2019年3月期第1四半期 (2018・4・1～2018・6・30)		2018年3月期第1四半期 (2017・4・1～2017・6・30)		増減		2018年3月期 (2017・4・1～2018・3・31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
東京電力グループ※	41,878	29.9	37,837	29.2	4,040	10.7	159,278	31.5
一般得意先	98,059	70.1	91,525	70.8	6,533	7.1	346,748	68.5
計	139,937	100.0	129,363	100.0	10,574	8.2	506,026	100.0

⑤工事種別完成工事高

(単位：百万円・%)

	2019年3月期第1四半期 (2018・4・1～2018・6・30)		2018年3月期第1四半期 (2017・4・1～2017・6・30)		増 減		2018年3月期 (2017・4・1～2018・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
屋内線・環境設備工事	66,188	58.5	53,820	55.1	12,367	23.0	235,040	52.9
情報通信工事	7,431	6.6	6,293	6.5	1,138	18.1	37,651	8.5
配電線工事	31,022	27.4	29,661	30.4	1,360	4.6	136,633	30.7
工務関係工事	8,433	7.5	7,840	8.0	593	7.6	35,127	7.9
計	113,076	100.0	97,615	100.0	15,460	15.8	444,452	100.0

⑥得意先別完成工事高

(単位：百万円・%)

	2019年3月期第1四半期 (2018・4・1～2018・6・30)		2018年3月期第1四半期 (2017・4・1～2017・6・30)		増 減		2018年3月期 (2017・4・1～2018・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
東京電力グループ※	33,736	29.8	33,929	34.8	△193	△0.6	153,925	34.6
一般得意先	79,340	70.2	63,686	65.2	15,654	24.6	290,527	65.4
計	113,076	100.0	97,615	100.0	15,460	15.8	444,452	100.0

(2) 2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

①個別業績予想

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	新規受注高		売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	264,000	1.3	227,000	13.3	11,800	1.5	12,400	1.6	8,200	1.8
通 期	520,000	2.8	475,000	6.9	26,000	4.7	27,000	4.5	18,200	7.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

②工事種別新規受注高・完成工事高予想

(単位：百万円・%)

	新規受注高 (2018・4・1～2019・3・31)		完成工事高 (2018・4・1～2019・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
屋内線・環境設備工事	265,000	51.0	244,000	51.4
情報通信工事	42,000	8.1	40,000	8.4
配電線工事	148,000	28.4	139,000	29.3
工務関係工事	65,000	12.5	52,000	10.9
計	520,000	100.0	475,000	100.0

③得意先別新規受注高・完成工事高予想

(単位：百万円・%)

	新規受注高 (2018・4・1～2019・3・31)		完成工事高 (2018・4・1～2019・3・31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
東京電力グループ※	160,000	30.8	155,000	32.6
一般得意先	360,000	69.2	320,000	67.4
計	520,000	100.0	475,000	100.0

※東京電力グループ：東京電力ホールディングス㈱、東京電力フェUEL&パワー㈱、東京電力パワーグリッド㈱、東京電力エナジーパートナー㈱

(注) 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。